## 平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月6日

上 場 会 社 名 株式会社フジックス

上場取引所

十八八八十八月0日

コード番号

3600

URL http://www.fjx.co.jp

代 表 者 (役職名)代表取締役社長

(氏名)藤井 一郎 (氏名)山本 和良

問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長

TEL (075)463 8111

大

四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日~平成20年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利	J益	四半期紅	<b>記利益</b>
21年3月期第2四半期	百万円 2,589	%	百万円 37	%	百万円 <b>77</b>	%	百万円 3	%
20年3月期第2四半期	2,615	2.7	119	22.2	153	30.7	89	68.4

	1株当四半期紅	. — .	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益		
	円	銭	円	銭	
21年3月期第2四半期		41			
20年3月期第2四半期	12	22			

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
21年3月期第2四半期	11,126	9,727	83.9	1,276	52
20年3月期	11,239	9,838	84.3	1,294	91

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 9,333百万円 20年3月期 9,469百万円

## 2. 配当の状況

		1 株当たり配当金								
(基準日)	第1四半	期末	第2四半	期末	第3四半	期末	期末		年間	1
20年 3月期	円	銭	円 00	銭 00	円	銭	円 12	銭 50	円 12	銭 50
21年 3月期			00	00						
21年 3月期(予想)							12	50	12	50

### (注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

### 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日~平成21年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業	利益	経常	利益	当期純	,利益	1株当 当期純	
通期	百万円 5,499	7.5	百万円 84	40.6	百万円 131	31.6	百万円 18	% 54.3	円 2	銭 49

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 : 有 以外の変更 : 無

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

21年3月期第2四半期 7,340,465株 20年3月期 7,340,465株

期末自己株式数

21年3月期第2四半期 29,135株 20年3月期 27,401株

期中平均株式数(四半期連結累計期間)

21年3月期第2四半期 7,312,097株 20年3月期第2四半期 7,314,389株

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的で あると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり ます。
- ・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に 関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財 務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

#### ・定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原油、原材料価格の上昇による企業収益の悪化、ガソリン価格の高騰や生活関連品の相次ぐ値上げによる個人消費の落ち込みなどにより、景気の減速感が一層強まる展開となりました。

縫い糸市場も消費者の生活防衛意識の高まりを受けて、手作りホビー分野は全体として低調な状況の中、国内では10月以降の家庭糸の価格改正に伴う駆け込み受注があり家庭糸部門は増加したものの、工業糸部門については、拡大を続けてきた中国においても衣料品の生産減少の影響を受け厳しい状況となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、2,589百万円となりました。

利益面につきましては、売上品目構成の変化及び原材料価格の上昇等による売上総利益減少が影響し、 営業利益は37百万円、経常利益は77百万円となり、加えて生産拠点移転統合損失(特別損失)の追加見積 計上や少数株主利益の負担などにより、四半期純利益は3百万円となりました。

部門別の概況は次の通りであります。

#### 家庭糸部門

ガソリンや食料品など、生活関連諸物価の上昇により消費者の生活防衛意識は高まりつつあり、国内の 手作りホビー分野は引き続き低調に推移しておりますが、当社製品の価格改正に伴う駆け込み受注もあって当部門の売上高は、965百万円となりました。

#### 工業糸部門

昨秋以来の天候不順や、上述の消費マインドの低下により、国内における衣料品の売れ行きは引き続き低調であり、日本国内はもちろんのこと、中国における日本向け衣料品の生産も調整傾向であることから、縫い糸の受注も厳しい状況が続いております。この結果、当部門の売上高は、1,603百万円となりました。

#### その他部門

当部門は、半製品や手芸関連商品等の販売が含まれておりますが、中国子会社での日本向け手芸関連商品の販売が増加傾向にあるものの、半製品の受注加工が大幅に減少し、当部門の売上高は、20百万円となりました。

(なお、日本および中国の所在地別セグメント情報は11ページをご覧ください。)

#### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて112百万円減少しました。 主な増減は、流動資産では現金及び預金の減少418百万円、受取手形及び売掛金の増加113百万円、有価証券の減少100百万円、固定資産では建設仮勘定の増加327百万円、投資有価証券の減少58百万円などがあり、流動負債では支払手形及び買掛金の増加36百万円、固定負債では役員退職慰労引当金の減少32百万円がありました。純資産では利益剰余金やその他有価証券評価差額金の減少などにより110百万円の減少となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

9月以降の世界的な金融不安に端を発した世界同時株安と円高を背景に、今後はさらなる実体経済の悪化と消費マインドの収縮が懸念されるなど、当社グループの事業環境は日本・中国ともにいっそう不透明さが増すことが予想されますが、通期の業績予想については当初予想を据え置き、変更はいたしておりません。

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

棚卸資産の評価方法

連結子会社においては、棚卸資産の簿価切下げに関し、収益性の低下が明らかなものについてのみ 正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断

前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックスプランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

当連結会計年度の第1四半期連結会計期間から、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を適用し、連結子会社の評価基準について原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

当該変更による損益に与える影響はありません。

親会社は、従来、機械装置のうち撚糸設備並びに仕上設備の耐用年数を11年として減価償却を行ってきましたが、平成20年度の税制改正により7年に短縮された当該耐用年数が経済的使用可能予測期間に見合うものと認められたため第1四半期連結会計期間より当該耐用年数に変更しております。

この変更に伴い、従来の方法に比較して、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ9.486千円減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

# 5【四半期連結財務諸表】 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,068,099	2,486,587
受取手形及び売掛金	1,459,333	1,346,094
有価証券	99,844	200,366
商品	13,838	11,888
製品	1,163,490	1,134,422
原材料	359,742	361,611
仕掛品	790,616	741,151
その他	156,478	208,484
貸倒引当金	15,327	17,462
流動資産合計	6,096,116	6,473,145
固定資産		
有形固定資産	1,748,013	1,423,447
無形固定資産	115,400	133,021
投資その他の資産		
投資有価証券	1,310,725	1,368,862
長期預金	1,200,000	1,200,000
その他	663,495	647,224
貸倒引当金	6,841	6,246
投資その他の資産合計	3,167,379	3,209,840
固定資産合計	5,030,792	4,766,309
資産合計	11,126,909	11,239,455
負債の部		,===,:==
流動負債		
支払手形及び買掛金	402,131	365,388
短期借入金	67,806	69,634
未払法人税等	2,680	14,289
賞与引当金	70,358	69,528
その他	293,672	285,068
流動負債合計	836,649	803,910
固定負債		
退職給付引当金	2,223	1,853
役員退職慰労引当金	115,880	147,960
生産拠点移転統合損失引当金	119,122	101,437
その他	325,263	345,561
固定負債合計	562,489	596,812
負債合計	1,399,138	1,400,722
只读自印	1,333,130	1,400,722

(単位:千円)

		(1121113)
	当第 2 四半期連結会計期間末 (平成20年 9 月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	923,325	923,325
資本剰余金	758,014	758,014
利益剰余金	7,084,585	7,180,076
自己株式	12,794	12,006
株主資本合計	8,753,130	8,849,409
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	424,914	455,560
為替換算調整勘定	155,020	164,793
評価・換算差額等合計	579,935	620,353
少数株主持分	394,704	368,969
純資産合計	9,727,770	9,838,732
負債純資産合計	11,126,909	11,239,455

## (2)【四半期連結損益計算書】 【第2四半期連結累計期間】

(単位:千円)

	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 9 月30日)
	2,589,089
売上原価	1,807,017
売上総利益	782,072
販売費及び一般管理費	
運賃及び荷造費	50,528
販売促進費	92,353
広告宣伝費	9,866
役員報酬	23,893
給料及び手当	211,062
従業員賞与	20,504
賞与引当金繰入額	39,786
役員退職慰労引当金繰入額	7,680
退職給付費用	12,589
法定福利費	39,448
旅費及び交通費	30,760
賃借料	12,198
支払手数料	24,116
減価償却費	41,145
研究開発費	31,708
その他	96,937
販売費及び一般管理費合計	744,580
営業利益	37,491
営業外収益	
受取利息	12,871
受取配当金	11,526
為替差益	9,363
不動産賃貸料	5,363
その他	6,918
営業外収益合計	46,043
営業外費用	
支払利息	1,948
不動産賃貸原価	1,482
有価証券評価損	2,240
その他	695
営業外費用合計	6,367
経常利益	77,167
特別利益	
固定資産売却益	1,260
貸倒引当金戻入額	900
特別利益合計	2,161
, 3,53 ; 3 <u>mr</u> — H ;	2,101

(単位:千円)

# 当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

特別損失	
固定資産売却損	5
固定資産除却損	2,852
生産拠点移転統合損失	23,500
特別損失合計	26,358
税金等調整前四半期純利益	52,969
法人税、住民税及び事業税	6,418
法人税等調整額	10,816
法人税等合計	17,234
少数株主利益	32,732
四半期純利益	3,003

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位:千円)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	52,969
減価償却費	111,370
有価証券評価損益( は益)	2,240
固定資産売却損益( は益)	1,254
固定資産除却損	2,852
貸倒引当金の増減額( は減少)	1,478
賞与引当金の増減額( は減少)	830
前払年金費用の増減額( は増加)	5,587
退職給付引当金の増減額( は減少)	369
役員退職慰労引当金の増減額( は減少)	32,080
生産拠点移転統合損失引当金の増減額 ( は減 少)	17,685
受取利息及び受取配当金	24,397
支払利息	1,948
売上債権の増減額( は増加)	116,590
たな卸資産の増減額(は増加)	76,594
仕入債務の増減額( は減少)	37,278
未払消費税等の増減額(は減少)	8,627
その他	77,485
<b>小計</b>	49,596
	21,860
利息の支払額	1,948
法人税等の支払額	18,892
 営業活動によるキャッシュ・フロー	50,615
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	99,644
有価証券の償還による収入	100,000
定期預金の払戻による収入	500,000
有形固定資産の取得による支出	405,325
有形固定資産の売却による収入	1,200
無形固定資産の取得による支出	8,918
貸付金の回収による収入	2,236
貸付けによる支出	20,000
その他	11,018
投資活動によるキャッシュ・フロー	58,531

(単位:千円)

# 当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	1,328
自己株式の取得による支出	788
配当金の支払額	91,239
少数株主への配当金の支払額	23,193
財務活動によるキャッシュ・フロー	116,550
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,654
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	19,057
現金及び現金同等物の期首残高	1,387,156
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,368,099

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

### (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

### (5) セグメント情報

#### 【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

当社及び連結子会社は、縫い糸・刺しゅう糸の製造、販売のみを事業として行っておりますので、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

#### 【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	日本 (千円)	中国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,025,223	563,866	2,589,089		2,589,089
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	182,311	282,842	465,154	(465,154)	
計	2,207,534	846,709	3,054,244	(465,154)	2,589,089
営業利益又は営業損失( )	26,006	81,872	55,865	(18,374)	37,491

(注) 定性的情報・財務情報等 4.その他(3) に記載のとおり、当社は、従来、機械装置のうち撚糸設備並びに仕上設備の耐用年数を11年として減価償却を行ってきましたが、平成20年度の税制改正により7年に短縮された当該耐用年数が経済的使用可能予測期間に見合うものと認められたため第1四半期連結会計期間より当該耐用年数に変更しております。

この変更に伴い、従来の方法に比較して、当第2四半期連結累計期間の「日本」の営業費用は9,486千円増加し、営業損失は同額増加しております。

### 【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	中国
海外売上高(千円)	563,866
連結売上高(千円)	2,589,089
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	21.8

- (注)海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。
- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。

# 「参考」

# 前年同四半期に係る財務諸表等

# (1)中間連結損益計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		
区分	金額(千円)		百分比 (%)
売上高		2,615,894	100.0
売上原価		1,740,892	66.6
売上総利益		875,002	33.4
販売費及び一般管理費		755,378	28.8
営業利益		119,623	4.6
営業外収益			
受取利息	12,853		
受取配当金	11,265		
為替差益	3,703		
賃貸料収入	5,363		
その他	6,094	39,281	1.5
営業外費用			
支払利息	1,759		
賃貸料収入原価	1,436		
有価証券評価損	1,105		
その他	609	4,911	0.2
経常利益		153,993	5.9
特別利益			
固定資産売却益	1,210	1,210	0.1
特別損失			
固定資産売却損	1,091		
固定資産除却損	244	1,335	0.1
税金等調整前中間純利益		153,868	5.9
法人税、住民税及び事業税	23,894		
法人税等調整額	12,687	36,582	1.4
少数株主利益		27,893	1.1
中間純利益		89,392	3.4

# (2)中間連結キャッシュ・フロー計算書

(2)中間建設サイクノユ・ノロー引昇	一
	(自 平成19年4月1日
	至 平成19年9月30日)
区分	金額
	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	153,868
減価償却費	113,243
固定資産売却益	1,210
固定資産売却損	1,091
固定資産除却損	244
有価証券評価損	1,105
貸倒引当金の増加額	5,385
賞与引当金の減少額	11,018
前払年金費用の増加額	24,501
役員退職慰労引当金の減少額	23,400
退職給付引当金の増加額	357
受取利息及び受取配当金	24,119
支払利息	1,759
売上債権の増加額	7,048
たな卸資産の減少額	40,621
仕入債務の増加額	66,973
未払消費税等の増加額	14,038
その他	89,050
小計	207,569
利息及び配当金の受取額	22,072
利息の支払額	1,759
法人税等の還付額	2,379
営業活動によるキャッシュ・フロー	230,261
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	800,000
定期預金の払戻による収入	100,000
有価証券の償還による収入	1,000,000
有形固定資産の取得による支出	22,864
有形固定資産の売却による収入	2,410
無形固定資産の取得による支出	12,250
貸付金の回収による収入	3,407
貸付けによる支出	25,312
その他	32,770
投資活動によるキャッシュ・フロー	212,619
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	603
配当金の支払額	91,326
少数株主への配当金の支払額	29,408
自己株式の取得による支出	674
財務活動によるキャッシュ・フロー	122,012
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,265
現金及び現金同等物の増加額	331,133
現金及び現金同等物の期首残高	780,348
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,111,481

### 前四半期セグメント情報

### 【事業の種類別セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

当社及び連結子会社は、縫い糸・刺しゅう糸の製造・販売のみを事業として行っておりますので、事業の 種類別セグメント情報の記載を省略しております。

### 【所在地別セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	日本 (千円)	中国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,972,935	642,959	2,615,894		2,615,894
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	235,314	206,826	442,140	(442,140)	
計	2,208,249	849,786	3,058,035	(442,140)	2,615,894
営業費用	2,224,553	744,995	2,969,549	(473,278)	2,496,270
営業利益又は営業損失( )	16,304	104,790	88,485	31,138	119,623

### 【海外売上高】

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	中国
海外売上高(千円)	642,959
連結売上高(千円)	2,615,894
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	24.6

(注) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。